

**関係機関による日曜労働相談会
のお知らせ（無料・秘密厳守）**

解雇、雇止め、賃金未払い、労働時間、有給休暇、パワーハラメントなど労働問題全般に関する相談を行います。（弁護士、社労士などが対応）
日時 10月31日（日）
午前10時～午後3時

場所 県民ふれあい会館
（鳥取市扇町21番地）
（完全予約制）

申込期限 10月27日（水）
午後5時15分まで

※新型コロナウイルスの流行状況によっては、中止する場合があります。

【問合せ先】
労使ネットとつとり

（県労働委員会）
☎ 0120-177-6010



麒麟のまち
Kirinomachi

**麒麟のまち
インフォメーション
第17回若桜町**

若桜地区が重要伝統的建造物群保存地区に選定されました

令和3年8月2日付で、若桜町若桜地区が国の重要伝統的建造物群保存地区（※）に選定されました。

若桜地区は、若桜鬼ヶ城の城下町を起源とし、旧若桜街道沿いの宿場としての機能と物資の集積地として栄えた商家町です。明治18年の大火後の復興計画に基づいて建てられた伝統的な町家や土蔵など、防火を考慮した町並みが残されています。

※重要伝統的建造物群保存地区（重伝建地区）とは、市町村が定めた伝統的建造物群保存地区のうち、特に価値が高いと国に判断された地区です。県内では、倉吉市打吹玉川地区、大山町所子地区に続き3地区目となります。

○若桜地区の町並みの魅力

【防火対策により成立した蔵通り】

蔵通りは、明治の大火後の防火対策で、通り沿いに人家を建てるのが禁止されて成立したといわれています。白壁の土蔵が約300m連続して残されており、独特の景観をかもし出す格好の散歩道となっています。

【本通り沿いに残る「カリヤ」】

本通りは、「若桜民工芸館」や「昭和おもちゃ館」などの施設を始め、多くの飲食店も集まる若桜地区の中心街です。通り沿いには、「カリヤ」と呼ばれる幅1.2mほどのひさしが主屋と道路の間に設けられています。風雨や積雪の際は通行帯として利用されたといい、豪雪地帯の名残をとどめています。



▲カリヤが残る本通り

若桜町のおすすめスポットや散策プランはこちらのQRコードからチェック！



若桜町観光協会

【問合せ先】

- 若桜町の観光に関すること
若桜町観光協会 ☎ 0858-82-2237
- 重伝建地区の取り組みに関すること
若桜町教育委員会事務局
☎ 0858-82-2213

次回は新温泉町です。お楽しみに！